

(高知県版)

南海トラフ地震の新たな被害想定の概要について

南海トラフ地震の新たな被害想定について高知県から公表されましたのでお知らせします。



1 最大クラスの南海トラフ地震の特徴

長く強い揺れ

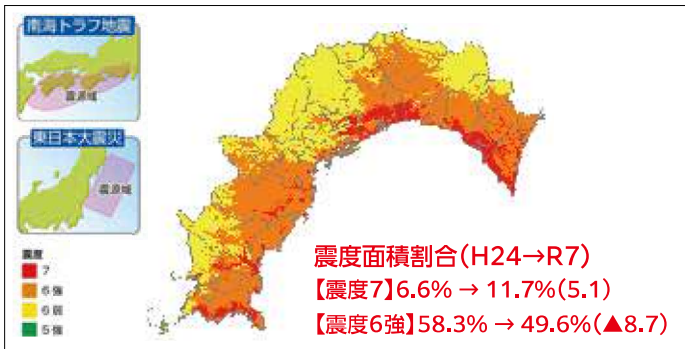
最大クラスの地震が発生すると、高知県全域は強い揺れに襲われ**33市町村が最大で震度7**に、残りの**1市町村でも震度6強**になると想定しています。

早くて高い津波

高知県では、**1メートルを超える津波**が地震の発生から早いところでは**2分**で海岸線に押し寄せます。また、一部を除くすべての海岸線で、**津波の最大の高さが10メートルを超える**と想定しています。

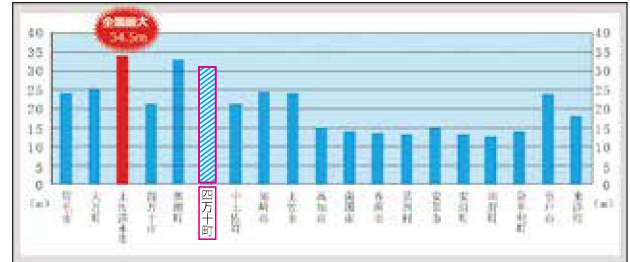
■震度分布図(最大クラス重ね合わせ)

揺れの強さが分かります。



■海岸線での津波の高さ

各市町村の海岸線での最も高い津波高が分かります。



■海岸線への1メートルを超える津波

各市町村の海岸線に1メートルを超える津波が到達する時間が分かります。



2 最大クラスの南海トラフ地震の被害

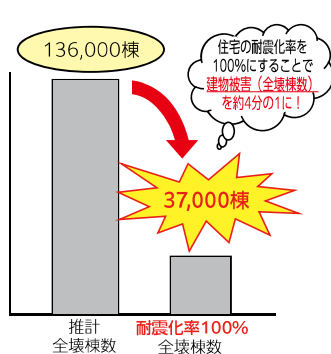
(推計条件)

住宅耐震化率:89% 津波早期避難率:73%

1)建物被害

区分	全壊棟数
液状化	2,900棟
揺れ	136,000棟
急傾斜地崩壊	1,500棟
津波	61,000棟
地震火災	3,600棟
合計	204,000棟

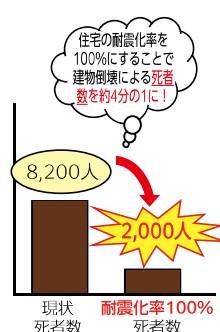
揺れによる建物被害



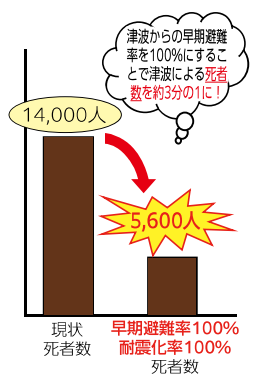
2)人的被害

区分	死者数
建物倒壊	8,200人
急傾斜地崩壊	150人
津波	14,000人
火災	370人
合計	23,000人

建物倒壊による人的被害



津波による人的被害



※四万十町版の被害想定は今後高知県から情報提供される予定です

■南海トラフ地震への備えを再確認しましょう!

- ☑住宅の耐震化、家具の固定はお済みですか。
- ☑非常用持ち出し袋の準備はお済みですか。
- ☑水・食料などの家庭内備蓄(最低3日間、推奨1週間分)に取り組んでいますか。



お問い合わせ先

危機管理課 ☎22-3280